

金融政策の有効性と限界

渡部亮ゼミ 原直之* 北原尚哉 山中翼
長嶋正訓 中舘咲香 山田啓二郎

【はじめに】

現在までに様々な金融政策が打ち出されてきたが、果たして有効に機能しているのだろうか。今までと現在の金融政策の効果や相違点、そして問題点を見ていくとともに金融政策の有効性について考える。

【研究動機】

アベノミクスが話題になっているが、実際に効果を感じている人は少ないのではないだろうか？すでに限界が近づいてきているのではないだろうか？私たちは本当に金融政策が有効に機能しているのか調べる必要があると考えた。

【構成】

- 1章 金融政策とは何か
- 2章 金融政策と企業
- 3章 今までの金融政策とアベノミクス
- 4章 現在の金融政策の問題点(金融政策の有効性と限界)
- 5章 政策提案

【結論】

金融政策はお金を借りるための環境整備までは有効だが、直接景気に影響を与えることは限定的であり、難しいとわかった。

参考文献

- 岩田 一政 (2014) 『量的・質的金融緩和 政策の効果とリスクを検証する』(日本経済新聞出版社)
- 植田 和男 (2005) 『ゼロ金利との戦い』(日本経済新聞出版社)
- 真壁 昭夫 (2014) 『よくわかる金融政策の見方・読み方』(近代セールス社)